

## 令和6年度京都府環境マネジメントシステム（エコオフィス活動） 運用結果（本庁舎＋4広域振興局）

京都府では、毎年度、エコオフィス活動に係る共通目標を設定し、取組を進めている。令和6年度は、①温室効果ガスの削減、②廃棄物量の削減、③コピー用紙購入枚数の削減を共通目標として定め、取組を行った。

なお、外部環境監査において、府職員の環境意識は高いレベルで維持されていることを確認した。

### ① 温室効果ガスの削減

庁舎における電気使用量や燃料使用量の削減等により、温室効果ガス削減を目標として掲げている。令和6年度の京都府の事務事業における温室効果ガス排出量は 89,150t-CO<sub>2</sub> となり、前年度（令和5年度）から 17.0%の増加となった。

### ② 廃棄物量の削減

リサイクルの推進、廃棄物の減量化、物品の長期使用により、廃棄物量の削減を目標として掲げている。

令和6年度の可燃物排出量は、京都府庁全体で前年度（令和5年度）から 4.2%削減しており、平成19年度からの長期的な推移を見ても減少傾向にある。

可燃物排出量（m<sup>3</sup>）

施設\年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年度比増減率
本庁舎	391.0	396.2	306.5	316.2	441.9	407.1	▲7.9%
振興局	375.3	345.4	345.8	335.4	362.9	364.1	+0.3%
山城	113.1	103.8	144.7	125.9	145.1	136.6	▲5.9%
南丹	98.8	102.9	76.5	75.2	63.2	78.9	+24.8%
中丹	85.0	76.6	59.9	60.5	81.0	73.1	▲9.8%
丹後	78.4	62.1	64.7	73.8	73.6	75.5	+2.6%
府庁全体	766.3	741.6	652.3	651.6	804.8	771.2	▲4.2%

### ③ コピー用紙購入枚数の削減

会議のペーパーレス化の推進や両面印刷の推進等により、コピー用紙購入枚数の削減を目標として掲げている。

令和6年度のコピー用紙購入枚数は、京都府庁全体で前年度（令和5年度）比 2.4%削減しており、平成19年度からの長期的な推移を見ても減少傾向にある。

コピー用紙購入枚数（千枚）

施設\年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年度比増減率
本庁舎	49,110	54,380	42,582	50,024	46,019	44,453	▲3.4%
振興局	20,475	19,138	20,203	20,366	18,230	18,268	+0.2%
山城	7,524	7,775	9,040	8,574	7,329	6,985	▲4.7%
南丹	4,461	3,868	3,832	3,704	3,889	4,177	+7.4%
中丹	4,952	4,494	4,098	4,869	4,016	3,996	▲0.5%
丹後	3,538	3,001	3,233	3,219	2,996	3,110	+3.8%
府庁全体	69,585	73,518	62,785	70,390	64,249	62,721	▲2.4%